

JCA通信

～ 平成23年 春号 ～



特定非営利活動法人
日本キャッシュフロー経営推進協会

創立1周年を迎え

お蔭さまで日本キャッシュフロー経営推進協会（JCA）は1月20日で創立1周年を迎えました。

JCAは、長引く不況の下、企業の倒産を防止することで失業、犯罪、自殺などを減らすことに貢献したいという強い思いで誕生致しました。

この一年は主に中小企業支援団体様（商工会議所・地方自治体など）ご支援の下、セミナーを通じて多くの方々にその思いを伝えて参りました。これらの活動は会員はじめ多くの方々から暖かいご支援があったからできたことと感謝しております

活動はまだまだ始まったばかりですが今年度も積極的に展開して参ります。

特に、厚生労働省が失業者向けに行っている、基金訓練への参画を通し、財務担当者にもキャッシュフロー経営の啓発を行っていく予定です。

これからも多くの活動機会を得て幅広い層に向けたキャッシュフロー経営の浸透を図ることで設立趣旨を全うしていきたいと考えております。

引き続き皆さまよりご支援を賜りますようお願い申し上げます。

日本キャッシュフロー経営推進協会 理事長 富江 章

日本には、世界シェアナンバーワンの製品・サービス、世界オンリーワンの技術を持った中小企業が非常に多いと言われています。

しかし、このような世界的に必要とされている企業でも資金調達がうまくいかず、最終的には倒産するケースも多いのが実情です。

技術力ある企業が倒産してしまえば、国際競争力が衰退するのは自明の理です。

中小企業の資金繰りがうまくいかない理由としては、永きに渡る不況、政府の対応の遅さ、金融機関等への交渉の弱さ等が挙げられますが、一方で経営者自体の資金繰り管理に関する認識不足も否めません。

私たちJCAは、この経営者の資金繰りに対する認識不足に着目しました。

経営者が製品・サービスへの技術力向上だけでなく、資金繰り管理能力も高めることで、不用意な倒産を減少させたいと考えております。

今後とも宜しく申し上げます。

日本キャッシュフロー経営推進協会 副理事長 岩岡 博徳



活動報告

夏と秋にそれぞれセミナーを開催しました。

◆平成22年8月4日

「黒字倒産しないための『キャッシュフロー経営』の導入と実践」
—戦略経営は資金繰り会計から—

東京都立産業貿易センターにて開催しました。

当協会理事の中尾 宏氏（東京情報大学 准教授）に

「黒字倒産しないための『キャッシュフロー経営』の導入と実践」
についての講演を行っていただきました。

暑い中たくさんの方がご参加くださいました。



中尾 宏氏（東京情報大学 准教授）

◆平成22年11月10日

「資金繰りソフトを使った『キャッシュフロー経営』の導入と実践」

川崎市産業振興会館にて開催しました。

当協会理事長の富江 章が「資金繰りソフトを使った『キャッシュフロー経営』の導入と実践」
についての講演を行いました。



理事長 富江 章



セミナーの様子

活動予定

- 平成23年2月 川崎商工会議所主催セミナー講演
- 4月 日本財団助成企画「キャッシュフロー経営」開講（4～3月）
川崎商工会議所企業家大学院大学「キャッシュフロー経営」開講
- 5月 東京商工会議所主催セミナー講演
- 6月 社員総会
厚生労働省「基金訓練」事業開講（6～11月）
- 8月 川崎商工会議所主催セミナー講演
- 11月 東京商工会議所主催セミナー講演
- 12月 厚生労働省「基金訓練」事業開講（12～5月）

あとがき

久々に家族と映画を見ました。

『武士の家計簿』という映画で昨今の経済事情を反映してなのか大変な人気でした。あらすじは江戸末期の加賀藩で堺雅人さん演ずる会計がかりの家と藩に起こるお話です。会計というと計算をすぐ思い浮かべます。現在はパソコンがいとも簡単に処理してくれますが、当時はそろばんが主役でした。

そのそろばんを武器に侍が藩と家計の財政をやり繰りするということです。侍が商人のようにそろばんを操るとするのがとても違和感がありました。侍というと刀を振り回してばかりいるというイメージですから。

そんな、武士の家計の苦しさにスポットを当て話は始まります。武士の収入は特別のことがない限り藩からの俸禄により固定しています。それに引き換え支出はいろんな行事や出来事で変動します。そしていつも支出が収入を上回ります。身につまされる話です。ちなみに江戸時代家計を一番圧迫した支出は冠婚葬祭費とのこと。

そんな中で主人公は遂に決断し、先祖伝来の名品名刀を泣く泣く処分し借金返済に充てるのです。家の中は空っぽになってしまいました。常識とされていた事柄をほとんど全て、ここまでかという程に己に問い直して方向転換します。そして生活費を切り詰め収入の範囲内での生活を行って家計を立て直すのです。このあたりは現代のリストラを彷彿とさせます。

人が暮らしてきた何十年、いや百数十年のなかで時代の移り変わりの影響を受け、家計の棚卸をするときが必ずくるものと感心させられました。こだわりを捨てなくては、何も始まらないのです。映画を見る前はリストラということで暗いイメージがあったのですが人はどんな状況に追い込まれても必ず問題解決していく知恵とたくましさを持っているということを改めて教えられました。日本の将来もそう悲観することもないのではと思えた映画でした。（ふく）



発行日：平成23年 3月 1日

発行者：特定非営利活動法人 日本キャッシュフロー経営推進協会（JCA）
〒102-0083 東京都千代田区麹町2丁目4番地 麹町鶴屋八幡ビル6階 法律事務所ヒロナカ 内
TEL：03-5806-7161 FAX：03-5806-7162 受付時間：月～金（祝日除く） 10:00～17:00
E-mail：contact@npo-jca.or.jp URL：http://npo-jca.or.jp/